



笑顔でメダルを手にする四方さん(左)と谷口さん

全日本選手権で銀メダル！

漕艇部 四方さん、谷口さんへア

10月25日(28日、戸田ボートコース(埼玉県戸田市)で開催された第96回全日本選手権大会で、鹿屋体育大学漕艇部の四方美咲さん(スポーツ総合課程2年)と谷口智佳子さん(同

1年)が、女子ダブルスカルに出場し、見事優勝に輝きました。

今年9月のインカレで、約1か月の短期集中トレーニングで迎えた今回の全日本選手権でしたが、本番では二人の息がピッタリあい相乗効果が生まれ、国内シニアレースでは大学入学後初の表彰台となりました。さらに、決勝レースでは百戦錬磨の日本代表経験もある優勝チームとのレースを経験でき、新しいペアとしての弱点や課題が明確となりました。

試合後二人は、お互いに切磋琢磨しながら全日本クラス大会での優勝や日本代表入りを目指して頑張りたいと意欲をみせました。

羽ばたけ 大空へ

財団 月報

編集・発行／公益財団法人 鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学内 0994-46-4827 (直) 編集兼発行人 風呂井 敬

第31回 日本トレーニング科学会 奨励賞受賞

10月27日、28日に開催された第31回日本トレーニング科学会大会(於…東海学園大学三好キャンパス)において、鹿屋体育大学修士課程(体育学研究科体育学専攻)2年の大和谷健太さんが発表した「高強度持続的および間欠的運動トレーニングが1分程度で終了する運動パフォーマンスに与える効果」が奨励賞を受賞しました。

この研究は大和谷さんのほか、柏木涼吾さん、岩下幸平さん、小原侑己さんの学生4名(4名とも同2年)が授業の一環として取り組んだ実験で、昨年同学会賞を受賞した大和谷さんの研究発表を基に、自分たちや多数の後輩方の協力を得て、2



学長報告にて(向かって左から) 與谷講師、荻田教授、松下学長、大和谷さん、岩下さん、柏木さん

第1回就職塾を開催

種類の高強度トレーニングを実施し比較、その結果をパフォーマンスにどう活かせるかについてまとめたものです。授業担当教員で大和谷さんの指導教員でもある荻田太教授は、「授業の履修生が自主的に企画、協力し、学会で発表・受賞する程の成果を出したことが何より素晴らしい」と賞賛しました。

後日行った受賞報告で松下雅雄学長は、「今後の研究を大いに期待します。このような授業から発展した成果で受賞したことを将来活かして欲しい」と述べられ、また、大和谷さんの副指導教員で共同研究者でもある與谷謙吾講師は、「連続受賞から生まれるプレッシャーに負けない活躍を今後更に期待したい」と若い研究者たちへの激励の言葉をかけました。

大和谷さんら学生は、「仲間と受賞できたことはとても嬉しい。受賞は狙ってとれるものではないので、真面目に努力した結果の幸運だと考え、これからもコツコツと精進します」と喜びを語りました。

修士論文中間発表会並びに博士後期課程及び3年制博士課程論文指導研究会を実施

鹿屋体育大学では、毎年10月に大学院体育学研究科修士課程2年次の学生を対象に中間発表会を、博士後期課程及び3年制博士課程の学生を対象に論文指導研究会を実施しています。

中間発表会は、論文の出来栄を早期に評価し、質の高い論文の作成を促すとともに、プレゼンテーション能力の向上を目的として、10月31日、口頭発表を10月9日、10月15日、17日と19日に実施しました。

論文指導研究会は、学位論文の作成に向けて、学生の研究に関し

わかくこ

車中の過ごし方は人それぞれかと思うが、車に乗っていると、物思いに耽るという方は多いだろうか。私は好きな音楽やラジオをかけ、リラックしてハンドルを握っていると、色々なことが頭に浮かんでくる。とりとめのないことを考える中で、ときどき「かつての自分」が「今の自分」を見てどう思うかを考えてしまう▼実際に「20歳の自分への手紙」が残っている。小学校の授業で書いたもので、20歳を迎える年に当時の担任から届いた。文面によれば、小学生の私には憧れの職業があり、大学に就職するという未来は無かったようだ。手紙には、他にも綺麗な理想がたくさん書かれていてその頃の私は随分華やかな暮らしがしたかったらしい▼子供の頃は自分が車を運転するなんてとても想像できなかった。今の私が運転好き、旅行好きになった原因の一つは間違いなく父だ。我が家で家族旅行といえども車。父がハンドルを握り、私はいつも助手席に座っていたものだ。が、今では自分で運転するように、時折父が助手席に座っている。「年取ったな」と思う瞬間がある▼子供の頃描いた夢は大半が叶わなかった。今の私を見たら、がっかりすることもたくさんあるだろう。ただ、大人になっ

て助言し、きめ細やかな研究指導や、研究テーマ・研究計画を具体化するのを目的として、口頭発表を10月29日、31日に実施しました。多くの教員や学生が聴講する中、発表者は自身の研究の目的、方法、結果及び考察等について口頭発表を行い、その後の質疑応答では、活発な質問や助言等があり、発表者にとって幅広い視点で研究を考へることができるとなりました。

今回発表した学生は、今後は、学位の取得を目指し、研究をさらに進め、学位論文を提出することとなります。

スポーツを愛する すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、スポーツの振興・普及を目指し、スポーツを愛する人たちを応援しています。

蒼天祭2018 大盛況!!

11月3日、4日の2日間、鹿屋体育大学の学園「蒼天祭」が開催されました。両日も晴天に恵まれ、文字通りの「蒼天祭」となりました。

今年「#健康」「#魅力」「#美食」「#魅力」をテーマにした企画などが行われ、会場は大きな盛り上がりを見せました。

また、3日には競泳オリンピックの松田丈志さんなどをゲストに迎え「強く、集まった多くの観客のために大切にしたい」というテーマに、4回も出場してきたオリンピックでの体験談、同大学の一般市民から次々と質問が寄せられると、貴重な自身の経験を交え丁寧に答えられました。

4日には今年のテーマに沿った多くの模擬店が出店し、学生や一般市民でキャンパスは大賑わいとなりました。

さらに、「スポーツパフォーマンス研究センター」や「学長杯破魔投げ大会」「パラリンピック競技「ボッチャ」の体験」等「研究成果パネル展示」等の多様な企画で、今年も来場した方々を飽きさせない蒼天祭となりました。



キッズで賑わうイベント



トークショーで笑顔で答える長島先生



松田丈志氏を囲んで



SPセンター体験の様子



鹿屋女子高×体育大ダンス部コラボで!

マッスルコンテスト



多くの来客で賑わった構内



破魔投げ大会の様子

「健康」「魅力」「美食」をテーマにした企画などが行われ、会場は大きな盛り上がりを見せました。

また、3日には競泳オリンピックの松田丈志さんなどをゲストに迎え「強く、集まった多くの観客のために大切にしたい」というテーマに、4回も出場してきたオリンピックでの体験談、同大学の一般市民から次々と質問が寄せられると、貴重な自身の経験を交え丁寧に答えられました。

4日には今年のテーマに沿った多くの模擬店が出店し、学生や一般市民でキャンパスは大賑わいとなりました。

さらに、「スポーツパフォーマンス研究センター」や「学長杯破魔投げ大会」「パラリンピック競技「ボッチャ」の体験」等「研究成果パネル展示」等の多様な企画で、今年も来場した方々を飽きさせない蒼天祭となりました。

「生涯スポーツ実践センター」の出前講座を実施

終了後は、参加者から「今後引き続き地域の介護予防のために取り入れていきたい」との声が上がり、同センターと竜郷町が協力して普及活動の計画する運びとなりました。

10月19日、鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センター（SPセンター）にて飯塚翔太選手（ミスノ、リオデジャネイロオリンピックメダリスト）が動作分析を行いました。

飯塚選手がSPセンターを訪れたのは今回で5回目。SPセンターが備えるフォースプレートやハイスピードカメラなどの最先端測定機器を用いた動作分析を行い、同大学非常勤研究員である松尾彰文研究員らの測定・分析結果のフィードバックから理想のフォームなどを追及することができました。

主な目的となっており、また、飯塚選手の測定に協力した学生からもトップアスリートの走りを目撃できるとも貴重な時間となりました。

オリリンピアン飯塚翔太選手がSPセンターで測定を実施

大型二種免許から大型二輪免許まで取得可能です

送迎バスもご利用できます

入校日 毎週水曜日・土曜日 AM 8:30~9:00 PM 1:00~1:20

〒893-0057 鹿屋市今坂町10115番地 電話(0994)43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL 鹿屋自動車学校

すべての消費者のために!!

MOVE It's your future 寿スポーツ

〒894-44-2123 鹿屋市礼元1丁目3番5号

鹿屋農業高校 寿自動車学校

ドラッグイレブン

Kubota 農業機械 株式会社 三ホ商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009 鹿屋市大浦町11423番地1

TEL (0994) 43-4178 FAX (0994) 44-9371

【営業所】 鹿屋・高山・志布志・岩川・牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかこしま 鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1 0994-42-2181

ガレッジスポーツデー開催

10月14日と21日、鹿屋体育大学でBlue Winds presents 2018ガレッジスポーツデーが開催されました。これは「日本版NCAA『KANROYAモデル』」の取り組みの一つで、同大学の施設を使用して大学スポーツを行うことで、市民が気軽に大学を訪れ、スポーツを「みる」ことと、学生を

応援し「ささえる」こと両方の活動機会を確保し充実させていくことにより、地域活性化につなげていくことを目的として開催されたもの。2日間約1200人にとほった観客には、Blue Windsオリジナルタオルが無料配布されました。14日に行われた野球の同大学対第一工業大学の練習試合では、受付時間の前から多くの観客が集まり、配布されたオリジナルタオルやステイックボールンを使いながら野球部員の音頭と一体となつて大きな声援を送りました。試合は同大学が8回まで9-0でリード、9回表に2本のホームランで8失点を許しましたが、リードを守り切り9-8で勝利しました。

た。野球観戦で特に観客が集まったのがプレミアムゾーン。同大学野球部部長の前田明教授とMBC南日本放送アナウンサーの松木圭介氏による実況・解説を試合進行に合わせて行い、時に特設ボードを使った解説など、野球に詳しくない方でも楽しむことができました。

21日は男女バスケットボール九州リーグ戦が行われ、同大学バスケットボール部は、女子は西南女学院大学、男子は九州共立大学と対戦しました。この日も配布されたオリジナルタオルやステイックボールンが応援に花を添え、シュートやブロックが決まるたびに観客席からは大きな歓声が沸き起こりました。試合は、男女ともにシニ

トが思うように決まらず苦しい展開が続きましたが、最終的には、このガレッジスポーツデーには、「ささえる」スポーツの取り組みの一環として両日とも試合の途中で鹿屋女子高校ダンス部と同大学ダンス部によるパフォーマンスが披露され、会場を一層盛り上げてくれました。



白熱のゲーム



大好評だったプレミアムゾーンでの解説



応援に花を添えたチアダンス



ゴール下の攻防



会場が一体となった応援



賑わった構内

課外活動団体紹介



なぎなた部

こんにちは！鹿屋体育大学なぎなた部です。なぎなた部は現在、4年生1人、3年生2人、2年生2人、1年生2人で活動しております。

私達は、日頃の稽古のメニューや部活動の庶務、遠征の計画など全て学生主体で行っています。特に稽古のメニューは全員で意見を出し合い、このチームに足りないもの、またこのチームの強みなどを先輩後輩関係なく話し合いながら決めていきます。稽古中もご指導して下さる先生がいないためお互いにアドバイスをしながら意識を高め合い、切磋琢磨しながら目標達成に向けて日々努力しています。

今年の8月に行われた第57回全日本学生なぎなた選手権大会では団体の部で準優勝、春山りんかが1年生ながらにして個人の部で優勝することができました。

大会に向けて全員でレベルアップをし、今回は「考える稽古」を実践して来ました。稽古のメニューを組み立てる際も1つ1つのメニューの意味や試合内での実践できる場面などを深く考え、また、試合中にも練習したことを100%出せるように試行錯誤しながら稽古することを心掛けました。よって、大会では1人ひとりが最大限の力を出すことができ良い結果で終える事が出来ました。

今後の目標としては私達が一番重点をおいている全日本学生なぎなた選手権大会で団体の部、個人の部、演技の部をすべて優勝し、3冠を獲得することです。1人ひとりの競技レベルは高いと思いますが、大会ではいつも僅差での粘り勝ちになっているのが現状です。

今後は、更に技術の向上とメンタル面の強化を図りながら頑張りたいと思います。

寿自動車学校

自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → 自動車学校 ← DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら 寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所(技能試験免除)
ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

まっすぐに。正直に。

大湊酒造株式会社

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話(0994)44-2190 FAX(0994)40-0950

〇未成年の飲酒は法律で禁じられています。
〇健康の為、飲み過ぎに注意しましょう。
〇妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
〇飲酒運転は絶対にやめましょう。

東京アカデミーで、「なりたい」を仕事にする!

東京アカデミー鹿屋校 全国32拠点

2019年度受験 大学3年生限定! リーズナブルな受講料!

「大学3年生コース」好評受付中

- ◆教員採用試験対策講座
- ◆公務員試験対策講座

鹿児島市東千石町14-10 天文館三井生命南国テレホンビル6F
個別相談・ガイダンス随時受付中
TEL 0120-220-731

オリンピック・パラリンピックに関する講演会 及びボランティア説明会報告会を開催

11月5日、鹿屋体育大学において、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会事務局内藤拓也地方会場調整担当部長（同大学OB5期生）を講師に「メダリストと題した講演会が開催され、72名の学生・教職員が参加しました。この講演会は、学内での東京オリンピック・パラリンピックへの理解と機運を高めることを目的として企画されたものです。講演は、開催まで2年を切った競技日程・会場等の概要説明を交えながら、内藤氏自身がメダリストイベントである東京オリンピックに貢献した

2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に関わることとなった経緯や大会にかける思いが語られました。また講演に併せて、7月から9月にかけて開催された組織委員会主催「ボランティア募集説明会」に参加した職員及び学生からその報告が行われ、職員からボランティアの概要、申込みに関する説明があつた後、学生からボランティア応募への動機等が述べられました。実施後のアンケートでは「オリンピックのボランティアに興味を持った」、「一生に一度のチャンスなのでぜひ応募してオリンピックに貢献したい」といった感想が聞かれ、非常に有意義な講演会となりました。



講演いただいた内藤氏

【学内共同教育研究施設だより】

鹿屋体育大学保健管理センターのご紹介

センター所長：安田 修

保健管理センターは、学生及び教職員の保健管理に関する専門的業務を行い、心身の健康の保持増進を図るための施設として昭和63年（1988年）5月に設置されました。当センターには2名の医師（内科・整形外科）と1名の看護師が在籍しています。他大学の保健センターの医師は内科と精神科での構成が多いですが、全国で唯一の国立体育大学である本学では整形外科医が在籍しています。また、精神面での学生のケアも手厚く行うため、平成29年度からは心理カウンセラー（非常勤）を2名に増員しました。

当センターへは毎年、年度初めから多くの学生が就職活動や大会登録、教育実習に必要な健康診断証明書書を求めて訪れるため、4月初頭に健康診断を行っています。その一方で、学生や教職員の方々の健康相談は随時行っており、健康相談以外でのセンター利用も含むと、昨年の利用者数は延べ4771名でした。少人数ですが、

「な」とテキストを引っ張り出して学生の顔を思い出す日々。一念発起し、「もつと勉強したい！」と修士課程に進学しました。その後、指導や研究を続けながら、本学で開催しているスポーツマネジメントやスポーツ科学を学ぶ海外向けのセミナー開催に向けた業務に携わり（国際スポーツアカデミー事務局）、現在に至ります。



◆ご挨拶



スポーツ・武道実践科学系 助教 村上 俊祐

9月1日付でコーチング学（テニス）の助教として着任いたしました村上俊祐（しゅんすけ）です。私は鹿屋体育大学の卒業生（19期）で、大学卒業後は青年海外協力隊員としてベトナムで、その後はタイの日本人向けスクールでテニスの指導をしていました。実践を続ける中で、知識や経験の不足を感じることも多く、「そういういえば、こんなこと先生が言っていた」と先生が言っていた

学内行事 1月

- 4日 冬季一斉休業
- 8日 授業再開
- 10日 卒業研究提出締切日（4年次）
- 15日 大学院学位論文提出締切日

- 18日 学位論文発表会（博士後期課程）（～2月6日）
- 19日 大学入試センター試験（～20日）
- 21日 補講期間（～2月1日）
- 26日 学位論文発表会（修士課程）
学生宿舎餅つき大会

闘いの記録 10月

- 【陸上競技】
◆第3回九州学生陸上競技新人選手権大会（10/13～14 長崎/島原市営陸上競技場）
▽男子
走高跳 2位 石原 修太郎
三段跳 3位 植林 佳明
やり投(0.800kg) 2位 倉内 亨
▽女子
走幅跳 2位 山本 渚
三段跳 3位 平井 香帆
砲丸投(4.000kg) 3位 丹馬 あやめ
やり投(0.600kg) 2位 宮下 恵里花
◆第34回U20日本陸上競技選手権大会（10/19～21 愛知/パロマ瑞穂スタジアム）
▽女子
U20 800m 7位 仲道 彩音
- 【テニス】
◆平成30年度全日本大学対抗テニス王座決定試合（10/10～14 愛媛/愛媛県総合運動公園テニスコート）
▽男子
団体 ベスト8 鹿屋体育大学
▽女子
団体 ベスト8 鹿屋体育大学
- 【女子バレーボール】
◆平成30年度九州大学秋季バレーボール女子ファイナルラウンド宮崎大会（10/25～28 宮崎/北川体育館）
▽女子
1位 鹿屋体育大学

- 【体操競技】
◆第61回九州学生体操競技新人大会（10/13～14 沖縄/沖縄県総合運動公園体育館）
▽男子
団体 1位 鹿屋体育大学A
個人総合 1位 安田 健人
2位 中谷 至希
3位 福本 岳琉
種目別 ゆか馬
種目別 あん馬
1位 金山 大和
2位 安田 健人
3位 高田 佑貴
種目別 つり輪
2位 長谷川 瑞樹
3位 高田 佑貴
種目別 跳馬 1位 長谷川 瑞樹
種目別 平行棒
1位 高田 佑貴
2位 中谷 至希
3位 安田 健人
種目別 鉄棒
1位 原口 幸大
3位 安田 健人
▽女子
種目別 平均台
2位 碩山 莉穂
- 【ヨット】
◆九州学生ヨット選手権大会（団体戦）（10/6～8 福岡/福岡市立ヨットハーバー）
国際スナイプ級
2位 鹿屋体育大学
- 【漕艇】
◆第96回全日本選手権大会（10/25～28 埼玉/戸田ボートコース）
▽女子
ダブルスカル 2位 四方・谷口
- 【自転車競技】
◆2018 ACCトラックアジアカップ（10/5～7 タイ/フアマークベロドローム）

- ▽女子
オムニアム 4位 橋本 優弥
ポイントレース 1位 橋本 優弥
◆South East Asian GP（10/10～11 マレーシア/Malaysia National Velodrome）
▽女子
オムニアム 4位 橋本 優弥
◆平成30年度第53回全国都道府県対抗自転車競技大会（10/15～16 茨城/取手競輪場）
▽男子
チームスプリント
1位 岸田 ※
1kmタイムトライアル
3位 岸田 剛
※は他団体選手との出場を示す。
◆2018ジャパンカップサイクルードレース（10/20 栃木/宇都宮市大通り周回コース）
▽男子
オープン 2位 富尾 大地
6位 重満 丈
◆UCI Track Cycling World Cup II（10/26～28 カナダ/ミルトン）
▽女子
チームパーシュート
7位 橋本 ※（日本）
※は他団体選手との出場を示す。

- ◆第54回全日本学生自転車競技トラック新人戦・西日本大会（10/28 大阪/岸和田競輪場）
▽男子
ケイリン 1位 真鍋 智寛
- 【ウインドサーフィン】
◆The Professional Windsurfers Association World Tour 2018（5月～10月 日本・韓国・スペイン・ドイツ）
▽男子
メンズ フォイル
1位 穴見 知典
（年間ユースチャンピオン）
◆クロスオンCUP2018（10/21 福岡/福岡県福津市西福岡 福岡海岸）
テクノ293クラス
2位 渡邊 純菜
◆全日本学生ボードセーリング選手権九州支部新人戦（10/21 福岡/福岡県福津市西福岡 福岡海岸）
▽女子
テクノ293クラス レディース
1位 土屋 葉海
2位 手嶋 鈴菜
- ★第73回国民体育大会の成績は、蒼天No.332号（11月号）にてご紹介しております。

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費（寄付金）は一口企業三万円、個人一万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費（寄付金）につきましては、税法上の優遇措置があり、二万円を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

（普）九三〇六七
（普）鹿屋島興業信用組合 西原支店
（普）鹿屋島相互信用金庫 西原支店
（普）〇〇四三三〇
（普）公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団
理事長 風呂井 敬
本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

平成30年11月号の3面記事「短期留学のための体験研修在台湾」において誤りがありました。左記のように訂正してお詫び申し上げます。

（正）邱 炳坤 学長
（誤）炳坤 学長

汲取の御注文
浄化槽の管理

水質保全に
全力投球

株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4-31-2
TEL (0994) 43-3425